

令和4年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視能検査学総論		講義・演習	渡部 暁子・荒木 渚	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
この授業では、機器全般の総合的知識や、検査実施時の心得についての講義を行う。検査機器の基本的操作の体得、患者の安全、気持ちや身体の状態に配慮しながら検査を行えるようになることを目的とする。その後、患者への説明や声掛け、機器の操作が適切に行えるよう実習を行う。				
授業の到達目標				
以下のことを到達目標とする。 ①検査機器の基本的知識を身に付ける。②患者に検査を行う姿勢や責任について理解できる。③患者の心理面、身体面に配慮をすることができる。④患者が検査を安全かつ快適に受けられるように、適切に操作することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス			
2	視覚情報の基本 視能検査機器の基本的知識・安全管理 検査への姿勢・意識・責任			
3	視能訓練士の自己マネジメント 患者や障害者の心理的社会的側面・対応と配慮 視能検査の基本的知識			
4	医療面接 接遇とマナー			
5	視能検査機器 取り扱い・操作方法			
6	視能検査機器 実習・ディスカッション			
7	視能検査機器 実習・ディスカッション			
8	患者の準備			
9	患者への説明			
10	ケーススタディー①			
11	ケーススタディー②			
12	瞳孔間距離計測検査			
13	瞳孔間距離計測検査 演習			
14	瞳孔間距離計測検査 演習			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他	20%	授業態度（授業に対する積極性を評価します。）		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学 第3版	小林義治 他編	文光堂		
眼科検査ガイド 第3版	根木昭 他	文光堂		
視能学エキスパート 視能検査学	和田直子 他	医学書院		
目でみる視野検査の進めかた 改訂第2版	松元俊 他	金原出版		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				